

令和元年度学校関係者評価

学 校 名 湯梨浜町立東郷小学校

校 長 名 本田 弘樹

評価日 令和2年2月19日			
評価	自己評価	関係者評価	提言・改善策等
(1) 学ぶ意欲の向上と 確かな学力の向上	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・学校が努力していることはよくわかるが、授業を見る機会が少ないため評価しにくい面がある。 ・新学習指導要領の「対話的で深い学び」という意味がわかりづらい。自分の中で対話しながら学べる子はすごいと思う。 ・「生活から入り生活にもどす」学習指導をすすめてほしい。 ・効果的な少人数指導について研究を進めてほしい。
(2) 支え合い高め合う 人間関係づくり	B	A	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの結果からも肯定的な回答が多く、学校での子どもたちの様子を見てとても良い。友だち同士で認め合っており、仲間づくりができていることがよくわかる。 ・不登校対策をはじめ、子どもに個別に関わっている取り組みが多く評価できる。
(3) 健やかな体づくり	A	B	<ul style="list-style-type: none"> ・体力テストは毎年同じ傾向が続いている。 ・家庭の生活習慣が気になる。目標の「健やかな」という部分が達成されていないのではないかと。規範意識など、家庭の教育力に目を向けなければならない。生活習慣、SNSとの関わりについて、実態をさらに調べ、研修の充実を図り、家庭へもっと指導や啓発を行う必要がある。
(4) 地域に根ざし開かれた 学校づくり	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・地域とのつながりが深い学校であることを実感している。 ・公民館を活用して、人材発掘をもっとしてはどうか。 ・委員が授業を参観した後でじっくり時間をとった方が「熟議」が図れるように思われる。
(5) 新学習指導要領実施 に向けた取組	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度から円滑に実施できるように努めてほしい。
総合評価	B	A	<ul style="list-style-type: none"> ・学校が努力していることをよく理解している。子どもたちは落ち着いており、アンケート結果を見ても肯定的回答が多い。今後も継続した取り組みをすすめてほしい。 ・異学年交流は学習指導、学級力の向上にとって刺激となっており、とても効果的だと思われる。教員同士の研修にもなると思うので続けてほしい。 ・児童アンケートで「自分がだれかの役に立っている」という肯定的回答が少ないことにヒントがあるかもしれない。子どもに役立ち感をもたせる取り組みをすれば居場所が生まれ自尊感情が高まるかもしれないので検討してほしい。 ・今後の働き方改革に苦慮していると拝察する。保護者や地域に遠慮しないで、もっと踏み込んで要求してほしい。

